

図書館へいきこう!

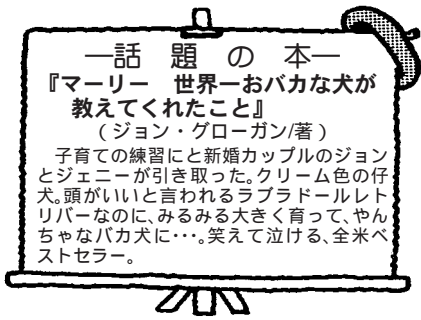
新着本のご案内

〔一般書〕

そろそろ最後の恋がしたい(唯川恵) 派遣ちゃん(宮崎警子) スノーフレイク(大崎梢) プリンセス・トヨトミ(万城目学) こんな感じ(群ようこ) 闇の陽炎(森村誠一) 私立探偵・麻生龍太郎(柴田よしき) 蘭陽きさら舞(高橋克彦) アメリカン・ゴツズ上・下(ニール・ゲイマン) ブランドイングス城は荒れ模様(P.G. ウッドハウス) お吉と龍馬(石垣直樹) 殺人鉦(樺林太郎) Kの日々(大沢在昌) 黒部の太陽(木本正次) 花々(原田マハ) 十津川警部修善寺わが愛と死(西村京太郎) ある日(犬の国から手紙が来て) (田中マルコ) こんな嫁ですいません(入江久絵) 生きるってすてきな(いな) ききょう(こ) 雨の日の(か) んたんあそび(頭金多絵) 謎の1セント硬貨(向井万里) 起男) ぼくはできる(パトリック・ヘンリー・ヒューズ) 魂とはなに(池田晶子)

〔児童書〕

ランドセルのはるやすみ(村上しいこ) オオカミのおつさま(田島征三) 怪談レストラ(山本隆彦) 松谷みよ子) その気になった! (五味太郎) 魔法のしるく(ま) (タオ・ニユウ) どのからたべよう(井上洋介) おいしいみず(片山健) おいでよルイス!(ポリー・ダンパ)



一話 本の 話題 『マリー 世界一おバカな犬が教えてくれたこと』 (ジョン・グローガン/著) 子育ての練習に新婚カップルのジョンとジェニーが引き取った、クリーム色の仔犬。頭がいいと言われるラブラドル・リバー・パトロール犬。みるみる大きく育って、やんちゃなおバカ犬に…。笑えて泣ける、全米ベストセラー。

毎週土曜日 14時00分～ おはなしかい開催

図書館のホームページは <http://db.net-bibai.co.jp/wassamu/> アクセスしてみてね!!

病院だよ!

町立病院の運営状況

院長 山下 晃史

4月から隔月で、町立病院からの情報を掲載することになりました。町民の皆さまが「病気になるの、怖い」と思われるために、「病気になる」ところの治療方法は、医師や病院スタッフが担当してご紹介いたします。どうぞよろしくお願いたします。



今回は、町立病院の運営について町民の皆さまに状況をお知らせいたします。

病院を取り巻く環境について、最近、各地の自治体病院で「経営悪化」「医師不足」「不良債権」「休診、診療所化」など、あまり良くない報道を見たり聞いたりすることが多いと思います。

平成16年度に医師の研修制度が変わり、大学病院に残る医師数が激減しました。各地の公立病院に医師を派遣していた大学の医局が医師不足から、各地の医師を引き上げるようになり、町立病院でも医師が短期間で退職する状況となりました。背景にある「医師不足」状況による影響が大きいのです。

町立病院の役割について、過度疎化、高齢化が進む中、頑張る生活しておられる町民の皆さまが安心して暮らせる社会であるために、いざという時の救急や入院ができる医療機関として引き続きその役割を担う必要があると考えます。患者の方々の痛みを早く取り除き、回復に向けて全職員が一丸となつて取り組むことを常に肝に銘じて、資質の向上と経営の改善に一層努力をまいります。